

吸収合併に関する事前開示書面

(会社法第 794 条第 1 項及び会社法施行規則第 191 条に定める書面)

2020 年 6 月 30 日

三菱ロジスネクスト株式会社

2020 年 6 月 30 日

吸収合併に関する事前開示書面

三菱ロジスネクスト株式会社
代表取締役社長 久保 隆

三菱ロジスネクスト株式会社（以下「当社」といいます。）は、次の当事者（以下「本国内販売会社 11 社」といいます。）と 2020 年 6 月 3 日付で吸収合併契約を締結し、2020 年 10 月 1 日を効力発生日として、当社を吸収合併存続会社、本国内販売会社 11 社を吸収合併消滅会社とする吸収合併（以下「本吸収合併」といいます。）を行うことといたしました。

ロジスネクスト北海道株式会社	ロジスネクスト東北株式会社
ロジスネクスト東京株式会社	ロジスネクスト信越株式会社
ロジスネクスト静岡株式会社	ロジスネクスト中部株式会社
ロジスネクスト近畿株式会社	ロジスネクスト中国株式会社
ロジスネクスト四国株式会社	ロジスネクスト九州株式会社
ロジスネクストユニキャリア株式会社	

本吸収合併に関する会社法第 794 条第 1 項及び会社法施行規則第 191 条に基づく開示すべき事項は、以下のとおりです。

1. 吸収合併契約の内容（会社法第 794 条第 1 項）

別紙 1 の合併契約書をご参照下さい。

2. 会社法第 749 条第 1 項第 2 号及び第 3 号に掲げる事項についての定めがないことの相当性に関する事項（会社法施行規則第 191 条第 1 号）

本国内販売会社 11 社は、いずれも当社の完全子会社であることから、本吸収合併に際して、株式その他の金銭等の交付は行いません。

3. 吸収合併消滅会社についての次に掲げる事項（会社法施行規則第 191 条第 3 号）

(1) 最終事業年度に係る計算書類等の内容（会社法施行規則第 191 条第 3 号イ）

別紙 2 の計算書類等をご参照下さい。

- (2) 最終事業年度の末日後に生じた重要な財産の処分、重大な債務の負担その他の会社財産の状況に重要な影響を与える事象の内容（会社法施行規則第 191 条第 3 号ハ）

本国内販売会社 11 社は、2020 年 6 月 3 日付株主総会決議（会社法第 319 条第 1 項に基づく議決権を行使することができる株主全員の同意）により、2020 年 10 月 1 日（予定）を効力発生日として、その不動産管理以外の事業を、吸収分割により、当社が設立した子会社 9 社に承継させるとともに、当該吸収分割の効力発生を停止条件として、本吸収合併を行うことといたしました。

4. 吸収合併存続株式会社についての次に掲げる事項（会社法施行規則第 191 条第 5 号）

最終事業年度の末日後に生じた重要な財産の処分、重大な債務の負担その他の会社財産の状況に重要な影響を与える事象の内容（会社法施行規則第 191 条第 5 号イ）

本吸収合併の他、該当事項はありません。

5. 吸収合併が効力を生ずる日以後における吸収合併存続株式会社の債務の履行の見込みに関する事項（会社法施行規則第 191 条第 6 号）

当社の 2020 年 3 月 31 日現在の貸借対照表における資産及び負債の額は、それぞれ 249,742 百万円及び 193,125 百万円であり、当社が本吸収合併により本国内販売会社 11 社から承継する予定の資産及び負債の額は、現時点での見通しとして、それぞれ約 24,687 百万円及び約 3,014 百万円となる見込みです。

したがって、本吸収合併の効力発生日以後においても、当社の資産の額は負債の額を十分に上回ることが見込まれます。

また、本吸収合併の効力発生日以後の当社の収益及びキャッシュフローの状況について、当社の債務の履行に支障を及ぼす事態の発生は、現在想定されておりません。

以上を踏まえ、当社は、本吸収合併の効力発生日以後においても、当社の債務の履行の見込みがあるものと判断いたしました。

本書面の備置開始後、上記の事項に変更が生じた場合は、変更後の当該事項を記載した書面を速やかに備え置くことといたします。

以 上



合 併 契 約 書

次の契約当事者は、契約当事者間の合併に関して以下の通り契約を締結する。

三菱ロジスネクスト株式会社（以下「甲」という。）
 ロジスネクスト北海道株式会社（以下「乙 1」という。）
 ロジスネクスト東北株式会社（以下「乙 2」という。）
 ロジスネクスト東京株式会社（以下「乙 3」という。）
 ロジスネクスト信越株式会社（以下「乙 4」という。）
 ロジスネクスト静岡株式会社（以下「乙 5」という。）
 ロジスネクスト中部株式会社（以下「乙 6」という。）
 ロジスネクスト近畿株式会社（以下「乙 7」という。）
 ロジスネクスト中国株式会社（以下「乙 8」という。）
 ロジスネクスト四国株式会社（以下「乙 9」という。）
 ロジスネクスト九州株式会社（以下「乙 10」という。）
 ロジスネクストユニキャリア株式会社（以下「乙 11」という。なお、乙 1 乃至乙 11 を総称して以下「乙」という。）

第 1 条 甲と乙は、甲を吸収合併存続会社、乙を吸収合併消滅会社として合併（以下「本合併」という。）し、甲は乙の権利義務の全部を承継する。

第 2 条 甲は、乙の全株式を所有しているため、乙の株主に対してその株式に代わる金銭等の交付は行わないものとする。

第 3 条 効力発生日は、2020年10月1日とする。ただし、前日までに合併に必要な手続が遂行できないときは、甲及び乙が協議のうえ、会社法の規定に従い、これを変更することができる。なお、甲乙間の本合併の効力発生は、乙、ロジスネクスト北海道分割準備株式会社、ロジスネクスト東北分割準備株式会社、ロジスネクスト関信越分割準備株式会社、ロジスネクスト東京分割準備株式会社、ロジスネクスト中部分割準備株式会社、ロジスネクスト近畿分割準備株式会社、ロジスネクスト中国分割準備株式会社、ロジスネクスト四国分割準備株式会社及びロジスネクスト九州分割準備株式会社の間で締結された2020年6月3日付吸収分割契約に基づく吸収分割（以下「本件吸収分割」という。）の効力発生を停止条件とするとともに、甲及び乙 1 乃至乙 10 間の本合併の効力発生は、甲及び乙 11 間の本合併の効力発生を停止条件とする。

第4条 乙は、2020年3月31日現在の貸借対照表、その他同日現在の計算書を基礎とし、これに効力発生日（ただし、本件吸収分割の効力発生後。以下同じ。）までの増減を加除した一切の資産、負債及び権利義務を効力発生日において甲に引き継ぐ。

2 乙は、2020年3月31日以降、効力発生日に至るまでの間に生じたその資産、負債の変動については、別に計算書を添付して、その内容を甲に明示しなければならない。

第5条 甲及び乙は、本契約締結後、効力発生日に至るまで、善良なる管理者の注意をもって各業務を遂行し、かつ、一切の財産の管理を行う。

第6条 本合併は、甲においては会社法第796条第2項に定める簡易合併の手続により、乙においては同法第784条第1項に定める略式合併の手続により、それぞれ本契約に関する株主総会の承認を得ることなく行うものとする。

第7条 本契約締結の日から効力発生日までの間において、天災地変その他の理由により、甲若しくは乙の資産状態又は経営状態に重大な変更が生じた場合又は隠れたる重大な瑕疵が発見された場合には、甲及び乙が協議のうえ、本契約を変更し又は解除することができる。

第8条 本契約に規定のない事項又は本契約書の解釈に疑義が生じた事項については、甲及び乙が誠意をもって協議のうえ解決する。

本契約の締結を証するため本書1通を作成し、甲乙記名押印のうえ甲がその原本を保有し、乙がその写しを保有する。

2020年6月3日

京都府長岡京市東神足二丁目1番1号
(甲) 三菱ロジスネクスト株式会社
代表取締役社長 御子神 隆



札幌市白石区流通センター六丁目3番1号
(乙1) ロジスネクスト北海道株式会社
代表取締役社長 木下 則雄



仙台市若林区卸町東三丁目2番8号
(乙2) ロジスネクスト東北株式会社
代表取締役社長 竹内 正典



東京都大田区平和島六丁目 1 番 1 号
(乙 3) ロジスネクスト東京株式会社
代表取締役社長 草場 浩



新潟市江南区曙町一丁目 8 番 19 号
(乙 4) ロジスネクスト信越株式会社
代表取締役社長 佐藤 光信



静岡市駿河区曲金七丁目 8 番 1 号
(乙 5) ロジスネクスト静岡株式会社
代表取締役社長 山田 雅己



名古屋市中川区四女子町一丁目 52 番地
(乙 6) ロジスネクスト中部株式会社
代表取締役社長 藤崎 尚久



大阪市西淀川区千舟2丁目3番地13号
(乙7) ロジスネクスト近畿株式会社
代表取締役社長 飯尾 修二



広島市西区観音新町四丁目 6 番 61 号
(乙 8) ロジスネクスト中国株式会社
代表取締役社長 小畑 浩



香川県高松市御厩町 1645 番地 1
(乙 9) ロジスネクスト四国株式会社
代表取締役社長 阿部 司



福岡市博多区金の隈一丁目 38 番 24 号
(乙 10) ロジスネクスト九州株式会社
代表取締役社長 松下 広司



大阪府守口市大日東町 35 番 2 号

(乙 11) ロジスネクストユニキャリア株式会社

代表取締役社長 山口 陽一



決 算 報 告 書

自 平成 31 年 4 月 1 日
至 令和 2 年 3 月 31 日

ロジスネクスト北海道 株式会社

札幌市白石区流通センター6丁目3-1

貸 借 対 照 表

令和 2 年 3 月 31 日現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
【流 動 資 産】	【 725,033,436】	【流 動 負 債】	【 986,806,808】
現 金 及 び 預 金	25,186,932	支 払 手 形	77,657,278
受 取 手 形	26,989,648	買 掛 金	666,909,923
売 掛 金	366,160,986	短 期 借 入 金	23,000,000
商 品	104,887,801	一年以内返済長期借入金	127,434,000
補 用 部 品	40,681,962	未 払 金	19,191,125
仕 掛 品	704,650	未 払 費 用	9,329,926
貯 蔵 品	95,583	未 払 法 人 税 等	10,309,800
前 払 費 用	2,401,798	未 払 消 費 税 等	15,574,300
未 収 入 金	51,634,957	繰 延 税 金 負 債	88,686
預 け 金	105,981,493	前 受 金	1,974,500
その他の流動資産	307,626	預 り 金	1,661,470
【固 定 資 産】	【 519,487,489】	役 員 賞 与 引 当 金	1,339,300
(有形固定資産)	(511,558,411)	賞 与 引 当 金	32,336,500
建 物	46,080,960	【固 定 負 債】	【 305,827,715】
構 築 物	2,273,746	長 期 借 入 金	199,966,000
機 械 装 置	2,055,228	資 産 除 去 債 務 (固 定)	6,470,962
車 両	94,640	退 職 給 付 引 当 金	99,390,753
車 両 運 搬 具	368,702,107		
工 具 器 具 備 品	863,122	負 債 の 部 合 計	1,292,634,523
土 地	91,488,608	純 資 産 の 部	
(無形固定資産)	(1,395,384)	【株 主 資 本】	【 Δ48,284,001】
電 話 加 入 権	1,395,384	(資 本 金)	(40,000,000)
(投資その他の資産)	(6,533,694)	資 本 金	40,000,000
投 資 有 価 証 券	2,076,910	(資 本 剰 余 金)	(48,798,410)
出 資 金	410,000	資 本 準 備 金	48,798,410
敷 金 ・ 保 証 金	3,831,000	(利 益 剰 余 金)	(Δ137,082,411)
長 期 前 払 費 用	215,784	繰 越 利 益 剰 余 金	Δ137,082,411
更 生 債 権 等	194,400	【評 価 差 額 金】	【 170,403】
貸 倒 引 当 金	Δ194,400	その他有価証券評価差額金	170,403
		純 資 産 の 部 合 計	Δ48,113,598
資 産 の 部 合 計	1,244,520,925	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	1,244,520,925

自 平成 31 年 4 月 1 日
至 令和 2 年 3 月 31 日

損 益 計 算 書

科 目	金 額	円
【純 売 上 高】		
商 品 売 上 高	1,341,043,721	
販売手数料収入他	277,086,536	
レンタル売上高	146,005,446	
整備売上高	385,256,474	
部品売上高	421,622,161	
整備手数料収入	21,855,397	
外注売上高	30,044,866	2,622,914,601
【売 上 原 価】		
商 品 売 上 原 価	1,438,615,841	
レンタル売上原価	167,219,225	
当期整備売上原価	642,745,365	
合 計	(2,248,580,431)	2,248,580,431
売 上 総 利 益		(374,334,170)
【販売費及び一般管理費】		
役 員 報 酬	10,709,540	
給 与	111,914,476	
従業員賞与手当	17,468,880	
従業員賞与引当金繰入額	12,934,580	
役員賞与引当金繰入額	1,339,300	
退職給付費用	4,957,177	
交 通 手 当	1,345,129	
法定福利費	25,181,694	
厚生費	592,207	
外 注 費	2,297,868	
旅 費 交 通 費	6,337,927	
通 信 費	5,135,046	
交 際 費	1,008,278	
減価償却費	4,839,055	
不動産賃借料	15,710,022	
動 産 賃 借 料	6,200,822	
転 リ ー ス 料	△199,889	
保 険 料	833,614	
修 繕 費	3,788,239	
水道光熱費	6,102,858	
車 輛 維 持 費	664,033	
自動車維持費	13,148,386	
消耗工具器具備品費	156,909	
租 税 公 課	5,507,650	
荷 造 運 送 費	27,862,096	
事務用消耗品費	4,642,223	

科 目		金 額	
			円
広 告 宣 伝 費		1,127,071	
報 酬 手 数 料		3,062,268	
会 議 費		195,506	
教 育 費		107,579	
販 売 手 数 料		69,444	
資産除去債務 利息費用		22,696	
雑 費		3,210,382	298,273,066
営 業 利 益			(76,061,104)
【営 業 外 収 益】			
受 取 利 息		132,597	
受 取 配 当 金		38,596	
雑 収 入		2,873,410	3,044,603
【営 業 外 費 用】			
支 払 利 息		2,674,795	
雑 損 失		435,061	3,109,856
経 常 利 益			(75,995,851)
【特 別 損 失】			
固 定 資 産 除 却 損		534,150	534,150
税引前当期純利益			(75,461,701)
法人税、住民税及び事業税			17,719,015
当 期 純 利 益			(57,742,686)

株主資本等変動計算書

自 平成 31 年 4 月 1 日 至 令和 2 年 3 月 31 日 単位 円

	株主資本				
	資本金	資本剰余金		利益剰余金	
		資本準備金	資本剰余金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金
当期首残高	40,000,000	48,798,410	48,798,410	△194,825,097	△194,825,097
当期変動額					
当期純損益金				57,742,686	57,742,686
有価証券評価差額金					
当期変動額合計				57,742,686	57,742,686
当期末残高	40,000,000	48,798,410	48,798,410	△137,082,411	△137,082,411

	株主資本	評価・換算差額等	純資産の部
	株主資本	その他 有価証券 評価差額金	
当期首残高	△106,026,687	209,372	△105,817,315
当期変動額			
当期純損益金	57,742,686		57,742,686
有価証券評価差額金		△38,969	△38,969
当期変動額合計	57,742,686	△38,969	57,703,717
当期末残高	△48,284,001	170,403	△48,113,598

決 算 報 告 書

(第 29 期)

自 平成 31 年 4 月 1 日
至 令和 2 年 3 月 31 日

ロジスネクスト東北 株式会社

宮城県仙台市若林区卸町東三丁目 2 番 8 号

貸借対照表

令和 2 年 3 月 31 日現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
【流 動 資 産】	【 2,104,404,344】	【流 動 負 債】	【 2,084,463,780】
現 金 及 び 預 金	13,705,701	支 払 手 形	130,779,698
受 取 手 形	62,136,697	買 掛 金	1,618,778,907
電 子 記 録 債 権	50,212,492	短 期 借 入 金	10,000,000
売 掛 金	885,001,749	一年以内返済長期借入金	88,225,000
リ ー ス 投 資 資 産	243,734,219	リ ー ス 債 務	11,911,536
商 品	214,670,232	未 払 金	34,700,728
補 用 部 品	89,416,616	未 払 消 費 税 等	12,242,500
外 注 仕 掛 品	1,895,000	未 払 費 用	24,288,739
貯 蔵 品	142,535	未 払 法 人 税 等 金	67,953,100
前 払 費 用	4,148,765	前 受 金	3,538,718
未 収 入 金	158,939,067	預 り 金	3,312,188
預 け 金	380,910,600	賞 与 引 当 金	74,838,666
貸 倒 引 当 金	△509,329	役 員 賞 与 引 当 金	3,894,000
【固 定 資 産】	【 1,261,266,828】	【固 定 負 債】	【 267,280,023】
(有形固定資産)	(1,251,375,563)	長 期 借 入 金	160,200,000
建 物	220,780,626	リ ー ス 債 務	34,491,986
構 築 物	12,799,066	退 職 給 付 引 当 金	66,406,858
機 械 及 び 装 置	6,491,107	資 産 除 去 債 務	6,181,179
車 両 運 搬 具	726,833,210		
工 具 器 具 備 品	3,456,603	負 債 の 部 合 計	2,351,743,803
リ ー ス 資 産	42,267,020	純 資 産 の 部	
土 地	238,747,931		
(無形固定資産)	(2,025,740)	【株 主 資 本】	【 1,013,927,369】
電 話 施 設 利 用 権	2,025,740	(資 本 金)	(45,000,000)
(投資その他の資産)	(7,865,525)	資 本 金	45,000,000
出 資 金	110,000	(利 益 剰 余 金)	(968,927,369)
敷 金 及 び 保 証 金	7,755,525	繰 越 利 益 剰 余 金	968,927,369
		純 資 産 の 部 合 計	1,013,927,369
資 産 の 部 合 計	3,365,671,172	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	3,365,671,172

損 益 計 算 書

自 平成 31 年 4 月 1 日
至 令和 2 年 3 月 31 日

科 目	金 額	円
【純 売 上 高】		
販 売 売 上 高	2,855,753,321	
F リース売上高	107,074,724	
リ ー ス 売 上 高	518,400	
レ ン タ ル 売 上 高	419,759,727	
整 備 売 上 高	2,241,221,061	
売上値引戻り高	△661,915	5,623,665,318
【売 上 原 価】		
商 品 売 上 原 価	2,930,821,729	
F リース売上原価	100,817,800	
リ ー ス 売 上 原 価	213,399	
レ ン タ ル 売 上 原 価	386,319,034	
当期整備売上原価	1,481,681,505	
合 計	(4,899,853,467)	4,899,853,467
売 上 総 利 益		(723,811,851)
【販売費及び一般管理費】		479,033,848
営 業 利 益		(244,778,003)
【営 業 外 収 益】		
受 取 利 息	609,395	
受 取 配 当 金	1,000	
雑 収 入	12,781,604	
貸倒引当金戻入額	398,185	13,790,184
【営 業 外 費 用】		
支 払 利 息	2,126,230	
雑 損 失	8,239,507	10,365,737
経 常 利 益		(248,202,450)
【特 別 利 益】		
その他の特別利益	75,664,700	75,664,700
【特 別 損 失】		
固定資産除却損	1,979,152	
その他特別損失	23,584,475	25,563,627
税引前当期純利益		(298,303,523)
法人税、住民税及び事業税		102,213,902
当 期 純 利 益		(196,089,621)

株主資本等変動計算書

自 平成 31 年 4 月 1 日 至 令和 2 年 3 月 31 日 単位 円

	株主資本				純資産合計
	資本金	利益剰余金		株主資本 合計	
		その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金 合計		
当期首残高	45,000,000	772,837,748	772,837,748	817,837,748	817,837,748
当期変動額					
当期純損益金		196,089,621	196,089,621	196,089,621	196,089,621
当期変動額合計		196,089,621	196,089,621	196,089,621	196,089,621
当期末残高	45,000,000	968,927,369	968,927,369	1,013,927,369	1,013,927,369

個 別 注 記 表

自 平成 31 年 4 月 1 日
至 令和 2 年 3 月 31 日

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

補用部品は実地棚卸による最終仕入原価法

固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 法人税法の規定による定額法

引当金の計上基準

貸倒引当金 債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により計上するほか、個々の債権の回収可能性を勘案して計上しています。

賞与引当金 従業員に支給する賞与に充てるため、将来の支給見込額の当事業年度負担額を計上しております。

役員賞与引当金 役員に支給する賞与に充てるため、将来の支給見込額の当事業年度負担額を計上しております。

退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務額を計上しております。

II. 貸借対照表に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額

2,245,710,863円

関係会社に対する金銭債権・金銭債務

内訳

預け金

380,910,600円

短期借入金

10,000,000円

一年以内返済長期借入金

88,225,000円

長期借入金

160,200,000円

消費税及び地方消費税の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

III. 損益計算書に関する注記

関係会社との取引に係るもの

売上高

29,680,334円

仕入高

3,764,119,230円

IV. 株主資本等変動計算書に関する注記

発行済株式の種類及び総数に関する事項

発行済株式

普通株式（発行済株式）

当期末株式数（発行済普通株式）

900株

V. 1株当たり情報に関する注記

1株当たりの純資産額

1,126,585円

1株当たりの当期純利益金額又は当期純損失金額

217,877円

上記の通りご報告申し上げます。

令和 2 年 6 月 30 日

ロジスネクスト東北 株式会社

代 表 取 締 役 竹内正典

取 締 役 笹山博史

第54期
事業報告書

自 平成31年4月 1日
至 令和 2年3月31日

東京都大田区平和島6丁目1番1号

ロジスネクスト東京株式会社

営 業 の 概 要

(省略)

貸 借 対 照 表

(令和2年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	7,735,667,181	流動負債	10,165,492,407
現金及び預金※	41,332,875	支払手形	543,491,904
受取手形	169,031,241	買 掛 金	7,656,101,952
電子記録債権	231,388,256	短期借入金	92,000,000
売 掛 金	3,959,558,976	1年以内返済長借	890,320,000
商 品	773,714,984	未 払 金	168,199,024
補用部品	403,130,190	未払法人税等	53,239,000
仕 掛 品	2,256,466	未払費用	116,419,267
貯 蔵 品	1,139,592	前 受 金	98,137,839
前払費用	43,681,909	預 り 金	17,329,847
未収入金	465,038,659	賞与引当金	394,457,672
預 け 金	1,452,500,000	役員賞与引当金	4,420,000
リース投資資産	193,868,742	未払消費税	114,709,737
その他流動資産	227,291	リース債務(流動)	15,570,389
(△)貸倒引当金	▲ 1,202,000	設備未払金	1,012,176
固定資産	4,497,206,711	その他流動負債	83,600
有形固定資産	4,179,314,975	固定負債	2,266,354,063
建物・付属設備	470,166,160	長期借入金	1,793,000,000
構 築 物	28,676,251	繰延税金負債(固定)	11,623,632
機械装置	38,477,888	退職給付引当金	378,293,062
車両運搬具	2,684,030,825	役員退職慰労引当金	1,306,250
工具器具備品	24,680,809	リース債務(固定)	27,139,401
リース資産	39,580,393	資産除去債務(固定)	54,991,718
土 地	881,902,649	負 債 合 計	12,431,846,470
建設仮勘定	11,800,000	(純資産の部)	
無形固定資産	8,377,088	株主資本	▲ 220,943,259
施設利用権	6,749,821	資 本 金	70,000,000
ソフトウェア	1,627,267	資本剰余金	530,367,289
投 資 等	309,514,648	資本準備金	151,414,390
投資有価証券	119,510,497	その他資本剰余金	378,952,899
出 資 金	2,410,000	利益剰余金	▲ 817,810,548
敷金・保証金	182,540,959	繰越利益剰余金	▲ 817,810,548
長期前払費用	4,903,192	自己株式	▲ 3,500,000
更生債権等	1,323,111	評価・換算差額等	21,970,681
その他投資	200,000	その他有価証券評価差額金	21,970,681
(△)貸倒引当金	▲ 1,373,111	純 資 産 合 計	▲ 198,972,578
資 産 合 計	12,232,873,892	負債・純資産合計	12,232,873,892

損 益 計 算 書

自 平成31年4月 1日

至 令和 2年3月31日

(単位:円)

科 目	金 額	
売 上 高		
商品売上高	12,545,259,175	
Fリース売上高	70,095,256	
リース売上高	50,433,204	
レンタル売上高	1,322,526,863	
整備売上高	9,615,165,907	
手数料収入高	3,447,091,989	27,050,572,394
売 上 原 価		
商品売上原価	15,582,858,500	
Fリース売上原価	65,286,100	
リース売上原価	47,686,253	
レンタル売上原価	1,426,786,597	
整備売上原価	7,166,346,534	24,288,963,984
売 上 総 利 益		2,761,608,410
販売費及び一般管理費		2,201,575,353
営 業 利 益		560,033,057
営 業 外 収 益		
受取利息	1,680,765	
受取配当金	3,505,689	
雑収入	37,007,642	
貸倒引当金戻入額	69,406	42,263,502
営 業 外 費 用		
支払利息	21,098,231	
雑損失	7,958,784	29,057,015
経 常 利 益		573,239,544
特 別 損 失		
固定資産除却損	4,952,086	4,952,086
税引前当期純利益		568,287,458
法人税、住民税及び事業税		104,142,760
当期純利益		464,144,698

株主資本等変動計算書

自 平成31年4月 1日

至 令和 2年3月31日

(単位:円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		利益剰余金
		資本準備金	その他資本剰余金	その他利益剰余金
				繰越利益剰余金
当期首残高	70,000,000	151,414,390	378,952,899	▲ 1,281,955,246
当期変動額				
当期純利益				464,144,698
株主資本以外(純額)				
当期変動額合計	0	0	0	464,144,698
当期末残高	70,000,000	151,414,390	378,952,899	▲ 817,810,548

	株主資本		評価・換算差額等	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	
当期首残高	▲ 3,500,000	▲ 685,087,957	32,306,730	▲ 652,781,227
当期変動額		0		0
当期純利益		464,144,698		464,144,698
株主資本以外(純額)		0	▲ 10,336,049	▲ 10,336,049
当期変動額合計	0	464,144,698	▲ 10,336,049	453,808,649
当期末残高	▲ 3,500,000	▲ 220,943,259	21,970,681	▲ 198,972,578

個 別 注 記 表

○重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法（その他有価証券）

時価のあるもの：決算日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しております。）

時価のないもの：移動平均法による原価法

(2) たな卸資産の評価基準及び評価方法

商品・・・・・・個別法による原価法

補用部品・・・・総平均法による原価法

なお、たな卸資産の貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定しております。

(3) 固定資産の減価償却方法

有形固定資産 従来、有形固定資産（リース資産を除く）の減価償却方法について、主として定率法を採用していましたが、前会計年度より定額法に変更しております。

リース資産 リース資産についてはリース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっています。なお、リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が平成20年3月31日以前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

無形固定資産 無形固定資産については定額法によっています。

及び長期前払費用

(4) 引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率法により、更生債権等については財務内容評価法によっています。

賞与引当金

従業員に対する賞与の支給に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

役員賞与引当金

役員賞与の支出に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

退職給付引当金（平成23年7月1日より簡便法から原則法へ変更）

退職時に見込まれる退職給付の総額のうち、期末までに発生していると認められる額を一定の割引率及び予想残存勤務期間に基づいて割引計算した退職給付債務に、未認識過去勤務費用及び未認識数理計算上の差異を加減した額から年金資産の額を控除した額を退職給付に係る負債（退職給付引当金）として計上しております。

役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく当会計年度末退職慰労金要支給額を計上しております。

(5) 消費税等の会計処理方法

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっています。

○株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 当該事業年度の末日における発行済株式の数

1,505,401株

(2) 当該事業年度の末日における自己株式の数

7,000株

(3) 剰余金の配当に関する事項

なし

決 算 報 告 書

第 42 期

自： 2019 年 4 月 1 日
至： 2020 年 3 月 31 日

ロジスネクスト信越株式会社
新潟県新潟市江南区曙町1丁目8番19号

貸 借 対 照 表

2020年3月31日

(当期会計期間末)

ロジスネクスト信越株式会社

単位: 円

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【 流動資産 】	【 502,361,545 】	【 流動負債 】	【 715,466,407 】
現金	411,557	支払手形	36,499,648
銀行預金	12,956,640	買掛金	558,922,025
受取手形	9,343,141	短期借入金	10,000,000
電子記録債権	14,734,279	1年以内返済長期借入金	0
売掛金	301,698,223	未払金	22,946,180
商品	46,743,017	未払法人税等	519,300
補用部品	35,138,578	未払費用	14,751,921
仕掛品	41,000	前受金	1,668,660
貯蔵品	173,418	預り金	1,532,682
前渡金	0	賞与引当金	45,695,700
前払費用	3,832,384	役員賞与引当金	1,420,300
未収入金	42,828,319	未払消費税	18,094,851
預け金	32,000,000	リース債務(流動)	3,415,140
リース投資資産	2,712,989		
短期貸付金	0		
貸倒引当金(流動)	△ 252,000	【 固定負債 】	【 33,255,950 】
		長期借入金	0
【 固定資産 】	【 521,465,349 】	繰延税金負債(固定)	863,738
(有形固定資産)	(498,343,420)	退職給付引当金	6,050,456
建物・付属設備	93,780,104	リース債務(固定)	19,921,139
構築物	6,183,983	資産除却債務(固定)	6,420,617
機械装置	15,817,139		
車両	0	負 債 の 部 合 計	748,722,357
車両運搬具	215,110,056		
工具器具備品	300,280		
リース資産(有形)	21,558,710	純 資 産 の 部	
土地	145,593,148	【 株主資本 】	【 273,447,885 】
		(資本金)	(40,000,000)
(無形固定資産)	(2,218,212)	(利益剰余金)	(233,447,885)
施設利用権	2,218,212	繰越利益剰余金	233,447,885
(投資等)	(20,903,717)	【 評価・換算差額等 】	【 1,656,652 】
投資有価証券	5,278,917	(その他有価証券評価差額金)	1,656,652
敷金・保証金	15,624,800		
長期前払費用	0		
更正債権等	62,640		
長期貸付金	0		
貸倒引当金(固定)	△ 62,640	純 資 産 の 部 合 計	275,104,537
資 産 の 部 合 計	1,023,826,894	負 債 ・ 純 資 産 の 部 合 計	1,023,826,894

損 益 計 算 書

自 2019年4月1日 至 2020年3月31日

(当期累計期間)

ロジスネクスト信越株式会社

単位: 円

科 目	金 額	
【 売上高 】		
商品売上高	1,030,043,973	
販売手数料収入他	232,151,295	
Fリース売上高	924,000	
繰延リース利益繰入	43,315	
リース売上高	0	
レンタル売上高	103,708,963	
整備売上高	518,381,218	
部品売上高	482,122,946	
外注売上高	48,735,760	
整備手数料収入他	24,902,442	2,441,013,912
【 売上原価 】		
期首商品棚卸高	67,533,615	
商品仕入高	1,245,589,513	
Fリース売上原価	768,000	
リース売上原価	0	
レンタル売上原価	101,964,559	
当期製品製造原価	723,803,258	
期末商品棚卸高	△ 46,743,017	2,092,915,928
売上総利益		348,097,984
【 販売費及び一般管理費 】		260,778,832
営業利益		87,319,152
【 営業外収益 】		
受取利息・配当金	244,649	
雑収入	1,375,534	
貸倒引当金戻入額	6,848	1,627,031
【 営業外費用 】		
支払利息	508,528	
雑損失	354,654	863,182
経常利益		88,083,001
【 特別利益 】		
投資有価証券売却益	0	0
【 特別損失 】		
固定資産除却損	1,079,900	
固定資産売却損	13,753	
その他特別損失	10	1,093,663
税引前当期純利益		86,989,338
法人税等		30,427,203
当期純利益		56,562,135

株主資本等変動計算書

自 2019年4月1日 至 2020年3月31日

(当期累計期間)

ロジスネクスト信越株式会社

単位: 円

【 株主資本 】			
【 資本金 】	当期首残高及び当期末残高		40,000,000
【 利益剰余金 】			
繰越利益剰余金	当期首残高		176,885,750
	当期変動額	当期純利益	56,562,135
	当期末残高		233,447,885
利益剰余金合計	当期首残高		176,885,750
	当期変動額		56,562,135
	当期末残高		233,447,885
株主資本合計	当期首残高		216,885,750
	当期変動額		56,562,135
	当期末残高		273,447,885
【 評価・換算差額等 】			
【 その他有価証券評価差額金 】	当期首残高		2,288,822
	当期変動額	(純額)	△ 632,170
	当期末残高		1,656,652
評価・換算差額金等合計	当期首残高		2,288,822
	当期変動額		△ 632,170
	当期末残高		1,656,652
純資産合計	当期首残高		219,174,572
	当期変動額		55,929,965
	当期末残高		275,104,537

個別注記表

ロジスネクスト信越株式会社

自：平成 31 年 4 月 1 日

至：令和 2 年 3 月 31 日

この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。

I.重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

ア. 時価のあるもの

期末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法によって処理し、売却原価は移動平均法により算出しています。）

イ. 時価のないもの

移動平均法による原価法

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

総平均法による原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

定額法を採用しています。

(2) 無形固定資産

定額法を採用しています。

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について法人税法の規定による法定繰入率により計上するほか、個々の債権の回収可能性を勘案して計上しています。

(2) 賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上しています。

(3) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、退職金規程に基づく期末要支給額により計上しています。

4. 計算書類作成のための重要な事項

(1) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

II.貸借対照表等に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額	646,325,381 円
----------------	---------------

III.株主資本等変動計算書に関する注記

発行済株式の種類及び総数に関する事項

前期末株式数（発行済普通株式）	80,000 株
当期末株式数（発行済普通株式）	80,000 株

決 算 報 告 書

第 52 期

自 平成31年 4月 1日

至 令和 2年 3月31日

ロジスネクスト静岡 株式会社

貸 借 対 照 表

(単位：円)

ロジスネクスト静岡 株式会社

令和 2年 3月31日現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流 動 資 産】	【 812, 001, 234】	【流 動 負 債】	【 1, 042, 521, 724】
現 金 及 び 預 金	10, 842, 115	支 払 手 形	35, 468, 603
受 取 手 形	12, 257, 338	買 掛 金	746, 623, 034
電 子 記 録 債 権	40, 900, 249	短 期 借 入 金	39, 800, 000
売 掛 金	431, 379, 033	1年内返済長期借入金	126, 805, 000
リ ー ス 投 資 資 産	113, 624, 339	未 払 金	20, 455, 004
繰 延 リ ー ス 利 益	△6, 007, 778	リ ー ス 債 務 (流 動)	1, 467, 072
転 リ ー ス 投 資 資 産	235, 440	転 リ ー ス 債 務 (流 動)	379, 620
商 品	115, 365, 102	未 払 消 費 税 等	4, 716, 903
補 用 部 品	50, 170, 773	未 払 費 用	11, 435, 360
外 注 仕 掛 品	231, 000	前 受 金	1, 474, 913
未 収 入 金	38, 797, 272	預 り 金	1, 381, 055
前 払 費 用	3, 353, 990	未 払 法 人 税 等	3, 377, 000
貯 蔵 品	167, 640	役 員 賞 与 引 当 金	4, 572, 200
そ の 他 流 動 資 産	684, 721	そ の 他 流 動 負 債	11, 000
【固 定 資 産】	【 423, 738, 013】	賞 与 引 当 金	44, 554, 960
(有 形 固 定 資 産)	(389, 195, 686)	【固 定 負 債】	【 200, 305, 018】
建 物	9, 158, 945	長 期 借 入 金	169, 805, 000
構 築 物	1, 114, 796	リ ー ス 債 務 (固 定)	459, 648
機 械 及 び 装 置	1, 410, 562	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	1, 262, 250
車 両	7, 452	退 職 給 付 引 当 金	22, 561, 016
工 具 器 具 備 品	783, 554	資 産 除 去 債 務	6, 217, 104
土 地	101, 152, 249	負 債 の 部 計	1, 242, 826, 742
車 両 運 搬 具	273, 957, 328	純 資 産 の 部	
有 形 リ ー ス 資 産	1, 610, 800	【株 主 資 本】	【 Δ7, 087, 495】
(無 形 固 定 資 産)	(1, 508, 647)	[資 本 金]	[25, 000, 000]
電 話 施 設 利 用 権	1, 508, 647	[利 益 剰 余 金]	[Δ32, 087, 495]
(投 資 そ の 他 の 資 産)	(33, 033, 680)	利 益 準 備 金	6, 250, 000
更 生 債 権 等	3, 223, 342	(そ の 他 利 益 剰 余 金)	(Δ38, 337, 495)
敷 金 及 び 保 証 金	6, 554, 000	別 途 積 立 金	190, 000, 000
会 員 権	15, 400, 000	繰 越 利 益 剰 余 金	Δ228, 337, 495
そ の 他 投 資 資 産	11, 379, 680	純 資 産 の 部 計	Δ7, 087, 495
貸 倒 引 当 金 (固 定)	Δ3, 523, 342	負 債 ・ 純 資 産 の 部 計	1, 235, 739, 247
資 産 の 部 計	1, 235, 739, 247		

損 益 計 算 書

(単位：円)

自 平成31年 4月 1日

ロジスネクスト静岡 株式会社

至 令和 2年 3月31日

科 目	金 額	
【売 上 高】		
販 売 総 売 上 高	1, 379, 265, 243	
整 備 売 上 高	1, 010, 269, 747	2, 389, 534, 990
【売 上 原 価】		
商 品 仕 入 原 価	1, 220, 289, 295	
Fリース売上原価	22, 605, 800	
リース売上原価	22, 970	
レンタル売上原価	144, 407, 802	
部 品 売 上 原 価	303, 477, 478	
外 注 加 工 費	33, 884, 952	
当期製品製造原価	318, 898, 887	
合 計	2, 043, 587, 184	2, 043, 587, 184
売 上 総 利 益		345, 947, 806
【販売費及び一般管理費】		305, 287, 103
営 業 利 益		40, 660, 703
【営 業 外 収 益】		
受 取 利 息	10, 889	
雑 収 入	2, 879, 380	2, 890, 269
【営 業 外 費 用】		
支 払 利 息	2, 486, 782	
雑 損 失	1, 351, 082	3, 837, 864
経 常 利 益		39, 713, 108
税引前当期純利益		39, 713, 108
法人税・住民税・事業税		9, 579, 276
当 期 純 利 益		30, 133, 832

株主資本等変動計算書

ロジスnekスト静岡 株式会社

(単位: 円)

自 平成31年 4月 1日
至 令和 2年 3月31日

	株 本										株 主 資 本 計 合	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	新 株 予 約 権	純 資 産 合 計	
	資 本					利 益									
	資 本 金		資 本 準 備 金		そ の 他 の 資 本 剰 余 金	利 益 準 備 金		そ の 他 の 資 本 剰 余 金		利 益 準 備 金					そ の 他 の 資 本 剰 余 金
	資 本 金	資 本 準 備 金	資 本 金	資 本 準 備 金	そ の 他 の 資 本 剰 余 金	利 益 準 備 金	利 益 準 備 金	そ の 他 の 資 本 剰 余 金	利 益 準 備 金	そ の 他 の 資 本 剰 余 金					
当期首残高	25,000,000					6,250,000				△68,471,327				△37,221,327	
当期変動額															
当期純利益															
当期変動額合計															
当期末残高	25,000,000					6,250,000				△38,337,495				△7,087,495	

	利 益 剰 余 金 の 内 訳		
	利 益 準 備 金	別 途 積 立 金	繰 越 利 益 剰 余 金 計
当期首残高	6,250,000	190,000,000	△258,471,327
当期変動額			
当期純利益			30,133,832
当期変動額合計			30,133,832
当期末残高	6,250,000	190,000,000	△228,337,495

個 別 注 記 表

ロジスネクスト静岡 株式会社

自 平成31年 4月 1日
至 令和 2年 3月31日

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。

資産の評価基準及び評価方法

有価証券の評価基準及び評価方法

時価のないもの・・・移動平均法に基づく原価法を採用しています。

たな卸資産の評価基準及び評価方法

商品(車輛)については個別法による原価法を採用しています。

仕掛品については売価還元法による原価法を採用しています。

補用部品については総平均法を採用しています。

他の棚卸資産については最終仕入原価法による原価法を採用しています。

尚、棚卸資産の貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定しています。

固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 …… 定額法を採用しています。

引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるために、過去の貸倒実績率による繰入率によるほか、個々の債権の回収可能性を勘案して計上しています。

賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上しています。

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、退職金規定に基づく期末要支給額により計上している。

その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

①リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

②消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式で計上しています。

2. 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 当該事業年度の末日における発行済株式の数

2,500株

貸借対照表

2020年 3月 31日

(当期会計期間末)

ロジスネクスト中部株式会社

単位 : 円

資産		負債	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】	【3,204,956,476】	【流動負債】	【3,745,739,678】
現金及び預金	38,758,855	支払手形	224,854,911
受取手形	154,544,610	買掛金	2,906,355,381
売掛金	1,978,699,706	短期借入金	18,000,000
商 品	279,233,464	一年以内返済長借	139,680,000
補用部品	83,737,506	未払金	82,479,186
貯蔵品	521,026	未払法人税等	91,738,200
前払費用	11,301,817	未払費用	48,421,938
未収入金	152,422,623	前受金	7,661,111
預け金	300,018,561	預り金	4,745,650
リース投資資産	221,322,536	賞与引当金	167,008,740
繰延リース利益	△ 15,470,948	役員賞与引当金	4,190,000
転リース投資資産	0	未払消費税	50,604,561
一年以内回収長貸	0	リース債務(流動)	0
その他の流動資産	130,712		
貸倒引当金(流動)	△ 263,992		
【固定資産】	【2,573,865,733】	【固定負債】	【524,237,916】
(有形固定資産)	(2,430,338,579)	長期借入金	349,020,000
建物・付属設備	244,701,685	繰延税金負債(固定)	7,110,013
構築物	23,741,645	退職給付引当金	142,566,302
機械装置	8,139,085	役員退職慰労引当金	0
車両	0	リース債務(固定)	0
車両運搬具	1,688,828,697	資産除去債務(固定)	25,541,601
工具器具備品	2,693,569	負債 合計	4,269,977,594
リース資産(有形)	0	純資産	
土地	453,233,898	【株主資本】	【1,498,231,769】
建設仮勘定	9,000,000	(資本金)	(60,000,000)
(無形固定資産)	(2,622,090)	(資本剰余金)	(126,817,776)
施設利用権	2,622,090	その他資本剰余金	126,817,776
(投資その他の資産)	(140,905,064)	(利益剰余金)	(1,311,413,993)
投資有価証券	68,136,964	繰越利益剰余金	990,328,392
出資金	10,000	当期純利益	321,085,601
敷金・保証金	72,462,320	【自己株式】	【△ 3,000,000】
長期前払費用	295,780	【評価・換算差額等】	【13,612,846】
更生債権等	5,581,381	有価証券評価差額金	13,612,846
長期貸付金	0		
貸倒引当金(固定)	△ 5,581,381	純資産 合計	1,508,844,615
資産 合計	5,778,822,209	負債・純資産 合計	5,778,822,209

損 益 計 算 書

自 2019年 4月 1日 至 2020年 3月 31日

(当期累計期間)

ロジスネクスト中部株式会社

単位 : 円

科 目	金 額	
【売上高】		
商品売上高	5,322,130,059	
販売手数料収入他	794,282,822	
リース売上	0	
レンタル売上	727,615,248	
Fリース売上高	74,730,600	
繰延リース利益繰入	1,705,363	
整備売上高	1,988,360,732	
部品売上高	1,905,306,339	
整備手数料収入他	96,281,574	
外注売上高	258,467,350	
売上割戻	△ 637,168	11,168,242,919
【売上原価】		
期首商品棚卸高	287,686,907	
商品仕入高	5,793,527,013	
リース売上原価	0	
レンタル売上原価	761,217,870	
Fリース売上原価	63,581,000	
当期製品製造原価	3,030,710,142	
期末商品棚卸高	△ 279,233,464	9,657,489,468
売上総利益		1,510,753,451
【販売費及び一般管理費】		1,035,589,524
営業利益		475,163,927
【営業外収益】		
受取利息・配当金	2,365,574	
雑収入	13,272,485	
貸倒引当金戻入額	28,062	15,666,121
【営業外費用】		
支払利息	3,574,308	
雑損失	1,365,656	
貸倒損失	0	4,939,964
経常利益		485,890,084
【特別利益】		
固定資産売却益	13,117	
その他特別利益	104,000	117,117
【特別損失】		
固定資産除却損	66,786	
その他特別損失	0	66,786
税引前当期純利益		485,940,415
法人税等		164,854,814
当期純利益		321,085,601

個別注記表

自 2019年 4月 1日

至 2020年 3月 31日

(当期累計期間)

ロジスネクスト中部株式会社

1、重要な会計方針に係る事項に関する注記

- (1) 有価証券の評価基準および評価方法
期末日の時価による。
- (2) 棚卸資産の評価基準および評価方法
 - a. 製品および商品 …個別法による原価法
 - b. 部品および原材料 …最終仕入原価法
- (3) 固定資産の減価償却の方法
 - a. 有形固定資産 …有形固定資産(リース資産除く)は定額法による。
リース資産についてはリース期間を耐用年数とし、
残存価格を零とする定額法による。
 - b. 無形固定資産 …法人税法の規定による定額法による。
- (4) 引当金の計上基準
 - a. 貸倒引当金 …一般債権については貸倒実績率法による。
貸倒懸念債権は同額を貸倒引当金に繰り入れた。
 - b. 賞与引当金 …従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額を当期負担分を計上
している。
 - c. 退職給付引当金 …従業員の退職給付に備えるため、退職金支給規定に基づく期末要
支給額により計上している。
- (5) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項
消費税の会計処理 …消費税の会計処理は税抜方式による。

2、貸借対照表に関する注記

- (1) 有形固定資産の減価償却累計額 771,852,063 円
- (2) 関係会社に対する金銭債権・金銭債務
 - ・受取手形 0 円
 - ・売掛金 341,246,580 円
 - ・未収入金 152,060,210 円
 - ・預け金 300,018,561 円
 - ・支払手形 円
 - ・買掛金 2,731,226,076 円
 - ・未払金 24,048,912 円
 - ・未払費用 607,095 円
 - ・借入金 488,700,000 円

3、損益計算書に関する注記

関係会社との取引高

- ・売上高 7,141,562,636 円
- ・仕入高 992,713,034 円

4、株主資本等変動計算書に関する注記

- (1) 当該事業年度の末日における発行済株式の数 326,000 株
(種類株式発行会社の場合は、種類ごとの発行済株式の数)
- (2) 当該事業年度の末日における自己株式の数 6,000 株
(種類株式発行会社の場合は、種類ごとの自己株式の数)

5、その他の注記

貸借対照表、株主資本等変動計算書により会社の財産または損益の状況を正確に判断するために
必要な事項

なし

6、1株当たり情報に関する注記

- (1) 1株当たりの純資産額 4,628.36 円
- (2) 1株当たりの当期純利益 984.93 円

株主資本等変動計算書

自 2019年 4月 1日 至 2020年 3月 31日

(当期累計期間)

ロジスネクスト中部株式会社

単位 : 円

	株主資本						評価・ 換算差額等
	資本金	資本剰余金		利益剰余金	自己株式	株主資本合計	
		資本剰余金	その他 資本剰余金	その他 利益剰余金			
前期末残高	60,000,000	0	126,817,776	990,328,392	△ 3,000,000	1,174,146,168	18,333,753
資本金から剰余金へ振替						0	
剰余金内訳科目間の振替						0	
退職給付会計制度変更による振替						0	
当期純利益				321,085,601		321,085,601	
自己株式の取得						0	
その他有価証券の減損処理による増減						0	△ 4,720,907
当期変動額合計	0	0	0	321,085,601	0	321,085,601	△ 4,720,907
当期末残高	60,000,000	0	126,817,776	1,311,413,993	△ 3,000,000	1,495,231,769	13,612,846

勘 定 科 目 内 訳 書

第 55 期

自 2019 年 4 月 1 日
至 2020 年 3 月 31 日

ロジスネクスト近畿株式会社

大阪府大阪市西淀川区千舟二丁目3番13号

貸 借 対 照 表

(2020年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
I. 流 動 資 産	5,136,174,963	I. 流 動 負 債	6,917,902,699
現金及び預金	54,369,567	支払手形	339,570,047
受取手形	145,241,196	買掛金	5,388,885,350
電子記録債権	123,002,546	短期借入金	56,000,000
売掛金	2,576,503,298	1年以内返済長期借入金	369,340,000
商品	409,450,028	未払金	119,581,994
補用部品	215,499,690	未払費用	83,674,919
仕掛品	1,196,240	前受金	163,077,619
前渡金	261,323,600	預り金	8,736,046
前払費用	23,932,899	リース・転リース債務(流動)	350,500
未収入金	326,382,241	賞与引当金	240,565,920
その他の流動資産	427,650	未払法人税等	63,838,200
貸倒引当金	-5,544,200	未払消費税等	84,282,104
リース・転リース投資資産	264,011,641		
預け金	740,378,567	II. 固 定 負 債	1,059,791,636
II. 固 定 資 産	2,606,247,667	長期借入金	796,930,000
有形固定資産	2,153,819,734	退職給付引当金	194,971,194
建物・付属設備	257,854,793	繰延税金負債(固定)	48,393,341
構築物	14,926,122	資産除去債務(固定)	19,497,101
機械装置	50,303,120	負 債 の 部 合 計	7,977,694,335
車両運搬具	1,205,559,615	(純資産の部)	
工具器具備品	2,570,638	I. 株 主 資 本	
土地	554,405,446	1. 資本金	70,000,000
建設仮勘定	68,200,000	2. 資本剰余金	323,813,221
無形固定資産	3,016,714	資本準備金	99,013,506
施設利用権	3,016,714	その他資本剰余金	224,799,715
投 資 等	449,411,219	3. 利益剰余金	-717,218,613
投資有価証券	260,815,773	繰越利益剰余金	-717,218,613
敷金・保証金	162,152,212	4. 自己株式	-3,500,000
その他の投資	48,437,990	II. その他有価証券評価差額金	91,633,687
貸倒引当金	-21,994,756	純 資 産 の 部 合 計	-235,271,705
資 産 の 部 合 計	7,742,422,630	負 債 ・ 純 資 産 の 部 合 計	7,742,422,630

損 益 計 算 書

自 2019年4月 1日

至 2020年3月31日

(単位:円)

科 目	金 額	
I. 売上高		
(イ)販売売上高	10,337,420,303	
(ロ)リース売上高	106,939,185	
(ハ)リース売上高	38,782,800	
(ニ)レンタル売上高	562,923,900	
(ホ)整備売上高	6,560,932,261	17,606,998,449
II. 売上原価		
(イ)商品売上原価	10,093,060,808	
(ロ)リース売上原価	105,777,156	
(ハ)リース売上原価	39,572,153	
(ニ)レンタル原価	594,912,380	
(ホ)整備売上原価	4,801,730,569	15,635,053,066
売 上 総 利 益		1,971,945,383
III. 販売費及び一般管理費		1,417,638,779
営 業 利 益		554,306,604
IV. 営業外収益		
(イ)受取利息及び配当金	7,228,490	
(ロ)雑収入	13,923,541	21,152,031
V. 営業外費用		
(イ)支払利息	9,833,044	
(ロ)雑損失	13,709,508	23,542,552
経 常 利 益		551,916,083
VI. 特別利益		
(イ)投資有価証券売却益	0	
(ロ)固定資産売却益	0	
(ハ)その他特別利益	3,305,369	3,305,369
VII. 特別損失		
(イ)固定資産除却損	2,483,639	
(ロ)固定資産売却損	0	
(ハ)その他特別損失	0	2,483,639
税引前当期純利益		552,737,813
法人税、住民税及び事業税		99,987,786
当期純利益		452,750,027

株主資本等変動計算書

P- 1

商号 ロジスネクスト近畿株式会社

2019年 4月 1日から 2020年 3月31日まで

(単位:円)

	株主資本							評価・ 換算差額等	新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	株主資本合計			
		資本準備金	その他 資本剰余金	利益準備金	その他 利益剰余金					
当期首残高	70,000,000	99,013,506	224,799,715	0	-1,169,968,640	-3,500,000	-779,655,419	100,614,497	0	-679,040,922
当期変動額										
当期純利益					452,750,027		452,750,027	-8,980,810		443,769,217
当期変動額合計	0	0	0	0	452,750,027	0	452,750,027	-8,980,810	0	443,769,217
当期末残高	70,000,000	99,013,506	224,799,715	0	-717,218,613	-3,500,000	-326,905,392	91,633,687	0	-235,271,705

■その他資本剰余金及びその他利益剰余金の内訳書

(単位:円)

	その他資本剰余金の内訳			その他利益剰余金の内訳						
	資本金及び資本 準備金減少差益	自己株式処分差 益	その他 資本剰余金 合計						繰越 利益剰余金	その他 利益剰余金 合計
当期首残高	224,799,715	0	224,799,715						-1,169,968,640	-1,169,968,640
当期変動額										
当期純利益									452,750,027	452,750,027
当期変動額合計	0	0	0						452,750,027	452,750,027
当期末残高	224,799,715	0	224,799,715						-717,218,613	-717,218,613

個別注記表

自 2019年4月 1日

至 2020年3月31日

商号 ロジスネクスト近畿株式会社

○重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法（その他有価証券）

時価のあるもの：決算日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しております。）

時価のないもの：移動平均法による原価法

(2) たな卸資産の評価基準及び評価方法

商品・・・・・・個別法による原価法

補用部品・・・総平均法による原価法

なお、たな卸資産の貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定しております。

(3) 固定資産の減価償却方法

有形固定資産 減価償却方法は定額法によっています。

リース資産 リース資産についてはリース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっています。なお、リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が平成20年3月31日以前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

無形固定資産 無形固定資産については定額法によっています。

及び長期前払費用

(4) 引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率法により、更生債権等については財務内容評価法によっています。

賞与引当金

従業員に対する賞与の支給に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

役員賞与引当金

役員賞与の支出に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

退職給付引当金 原則法によっています。

退職時に見込まれる退職給付の総額のうち、期末までに発生していると認められる額を一定の割引率及び予想残存勤務期間に基づいて割引計算した退職給付債務に、未認識過去勤務費用及び未認識数理計算上の差異を加減した額から年金資産の額を控除した額を退職給付に係る負債（退職給付引当金）として計上しております。

役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく当会計年度末退職慰労金要支給額を計上しております。

(5) 消費税等の会計処理方法

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっています。

○株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 当該事業年度の末日における発行済株式の数

677,979株

(2) 当該事業年度の末日における自己株式の数

7,000株

(3) 剰余金の配当に関する事項

なし

決 算 報 告 書

(第 57 期)

自 平成 31 年 4 月 1 日
至 令和 2 年 3 月 31 日

ロジスネクスト中国 株式会社

広島県広島市西区観音新町 4 丁目 6 番 6 1 号

貸借対照表

ロジスネクスト中国 株式会社

令和 2年 3月31日 現在

単位：円

[illegible]

損益計算書

ロジスネクスト中国 株式会社

自 平成31年 4月 1日
至 令和 2年 3月31日

単位：円

科	目	金	額
【売上高】			
1)販売総売上高		(4,416,289,532)	
①販売売上高		(3,977,122,099)	
イ商品売上高		3,431,359,052	
ロ手数料収入他		545,763,047	
②Fリース売上高		(175,413,535)	
イFリース売上高		179,627,567	
ロ繰延リース利益繰入		-4,214,032	
③リース売上高		(9,542,400)	
④レンタル売上高		(254,211,498)	
2)整備総売上高		(3,660,916,649)	
イ整備売上高		1,624,883,094	
ロ部品売上高		1,687,215,845	
ハ外注売上高		254,879,305	
ニ手数料収入他		93,938,405	8,077,206,181
【売上原価】			
1)販売総売上原価		(4,435,326,467)	
①商品売上原価		3,987,744,017	
②Fリース売上原価		187,222,500	
③リース売上原価		10,929,579	
④レンタル売上原価		249,430,371	
2)整備総売上原価		(2,710,468,839)	
イ整備経費		1,398,210,929	
ロ部品売上原価		1,088,687,650	
ハ外注加工費		223,570,260	7,145,795,306
【売上総利益金額】			
1)販売総売上総利益		(-19,036,935)	
①商品売上総利益		-556,384,965	
②手数料収入総利益		545,763,047	
③Fリース売上総利益		-11,808,965	
④リース売上総利益		-1,387,179	
⑤レンタル売上総利益		4,781,127	
2)整備総売上総利益		(950,447,810)	
①整備売上総利益		226,672,165	
②部品売上総利益		598,528,195	
③外注売上総利益		31,309,045	
④手数料収入総利益		93,938,405	
	売上総利益金額		931,410,875
【販売費及び一般管理費】			671,796,715
	営業利益金額		259,614,160
【営業外収益】			
受取利息		334,890	
受取配当金		532,943	
雑収入		18,710,200	19,578,033
【営業外費用】			
支払利息		1,411,409	
雑損失		2,746,098	4,157,507
	経常利益金額		275,034,686
【特別損失】			581,027
固定資産除却損			274,453,659
	税引前当期純利益金額		92,650,679
	法人税、住民税及び事業税		181,802,980
	当期純利益金額		

株主資本等変動計算書

ロジスネクスト中国 株式会社

自 平成31年 4月 1日

至 令和 2年 3月31日

単位：円

	株主資本				
	資本金	資本剰余金		利益剰余金	
		その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金	利益剰余金合計
				繰越利益剰余金	
当期首残高	40,000,000	204,284,722	204,284,722	102,980,634	102,980,634
当期変動額					
当期純利益				181,802,980	181,802,980
当期変動額合計	-	-	-	181,802,980	181,802,980
当期末残高	40,000,000	204,284,722	204,284,722	284,783,614	284,783,614

	株主資本	評価・換算差額等		純資産合計
	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	347,265,356	2,058,436	2,058,436	349,323,792
当期変動額				
当期純利益	181,802,980	-5,708,668	-5,708,668	176,094,312
当期変動額合計	181,802,980	-5,708,668	-5,708,668	176,094,312
当期末残高	529,068,336	-3,650,232	-3,650,232	525,418,104

個別注記表

ロジスネクスト中国 株式会社

自 平成31年 4月 1日
至 令和 2年 3月31日

重要な会計方針に係る事項に関する注記

資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

ア 時価のあるもの 期末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法によって処理し、売却原価は移動平均法により算定しています。）

イ 時価のないもの 移動平均法による原価法

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

総平均法による原価法を採用しています。ただし、原材料は最終仕入原価法を採用しています。

固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

定額法を採用しています。

(2) 無形固定資産

定額法を採用しています。

引当金の計上基準

貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について法人税法の規定による法定繰入率により計上するほか、個々の債権の回収可能性を勘案して計上しています。

賞与引当金 従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上しています。

退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、退職金規程に基づく期末要支給額により計上しています。

計算書類作成のための重要な事項

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

貸借対照表等に関する注記

関係会社に対する金銭債権又は債務の金額

売掛金	222,589,053円
未収入金	115,576,386円
前渡金	158,403,280円
預け金	400,014,731円
買掛金	2,102,760,004円
未払金	7,456,496円
未払費用	186,250円
借入金	174,140,000円
預り金	630,681円

減価償却累計額の金額

有形固定資産の減価償却累計額	2,261,593,370円
----------------	----------------

損益計算書に関する注記

関係会社との取引高

営業取引による取引高	6,340,207,281円
営業取引以外の取引による取引高	1,721,265円

株主資本等変動計算書に関する注記

発行済株式の数

前期末株式数（発行済普通株式）	300,000株
当期増加株式数（発行済普通株式）	0株
当期減少株式数（発行済普通株式）	0株
当期末株式数（発行済普通株式）	300,000株

自己株式の数

前期末株式数	0株
当期増加株式数	0株
当期減少株式数	0株
当期末株式数	0株

一株当たり情報に関する注記

一株当たりの情報

一株当たりの純資産額	1,751.39円
一株当たりの当期純利益又は当期純損失	606.01円

決 算 報 告 書

第 52 期

自	2019 年	4 月	1 日
至	2020 年	3 月	31 日

ロジスネクスト四国株式会社

貸借対照表

2020年3月31日現在

ロジスネクスト四国株式会社

単位:円

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	【 1,224,211,620 】	【流動負債】	【 1,156,282,462 】
現金	658,854	支払手形	77,395,943
普通預金	5,348,613	買掛金	790,600,251
当座預金	6,154,149	短期借入金	12,000,000
受取手形	20,395,719	一年以内返済長期借入金	75,128,000
電子記録債権	42,097,136	未払金	20,179,861
売掛金	490,354,027	未払法人税等	42,891,900
未収入金	55,040,505	未払費用	15,572,849
商品	76,688,203	前受金	4,139,569
補用部品	54,046,601	預り金	1,725,271
外注仕掛品	1,158,970	賞与引当金	56,609,200
前払費用	5,655,738	未払消費税	24,031,392
預け金	312,010,989	リース債務(流動)	2,862,864
リース投資資産	63,521,318	転リース債務(流動)	33,145,362
繰延リース利益	△ 3,847,552		
転リース投資資産	94,576,632		
貯蔵品	102,186		
貸倒引当金(流動)	△ 101,000	【固定負債】	【 281,198,865 】
その他流動資産	350,532	長期借入金	147,058,000
		役員退職慰労引当金	1,409,500
		退職給付引当金	54,810,246
【固定資産】	【 439,886,911 】	リース債務(固定)	5,003,208
(有形固定資産)	(413,279,047)	転リース債務(固定)	61,405,440
建物・付属設備	82,719,260	資産除去債務(固定)	11,512,471
構築物	10,188,107		
機械装置	3,902,633	負債の部合計	1,437,481,327
車両	38,000		
工具器具備品	487,576		
車両運搬具	202,417,727		
リース資産(有形)	7,283,400		
土地	106,242,344		
(無形固定資産)	(1,773,074)	純資産の部	
電話施設利用権	1,773,074	【株主資本】	【 226,617,204 】
その他の無形固定資産	0	【資本金】	【 23,000,000 】
		【資本剰余金】	【 46,186,955 】
(投資その他の資産)	(24,834,790)	資本準備金	46,186,955
敷金・保証金	20,315,960	【利益剰余金】	【 157,430,249 】
長期前払費用	8,830	(その他利益剰余金)	(157,430,249)
更生債権等	11,664	繰越利益剰余金	157,430,249
貸倒引当金(固定)	△ 11,664		
その他の投資	4,510,000		
		純資産の部合計	226,617,204
資産の部合計	1,664,098,531	負債・純資産の部合計	1,664,098,531

損益計算書

自 2019年 4 月 1 日

至 2020年 3 月 31 日

ロジスネクスト四国株式会社

単位:円

科 目	金 額	
【売上高】		
商品売上高	1,547,049,365	
販売手数料収入他	294,982,728	
レンタル売上	102,062,609	
Fリース売上高	22,817,600	
整備売上高	613,373,460	
部品売上高	595,653,755	
整備手数料収入他	32,080,797	
外注売上高	72,508,143	
売上値引戻り高	△ 107,952	
繰延リース利益繰入	306,199	
		3,280,726,704
【売上原価】		
商品売上原価	1,731,348,235	
レンタル売上原価	105,519,538	
Fリース売上原価	19,768,000	
整備売上原価	953,521,572	
		2,810,157,345
売上総利益		470,569,359
【販売費及び一般管理費】		320,352,470
営業利益		150,216,889
【営業外収益】		
受取利息	587,686	
受取配当金	1,000	
雑収入	4,446,393	
貸倒引当金戻入益	11,803	
		5,046,882
【営業外費用】		
支払利息	2,026,091	
雑損失	1,484,704	
貸倒損失	△ 58,252	
		3,452,543
経常利益		151,811,228
【特別損失】		
固定資産除却損	169,319	
		169,319
税引前当期純利益		151,641,909
法人税等		55,975,825
当期純利益		95,666,084

株主資本等変動計算書

自 2019年 4 月 1 日

至 2020年 3 月 31 日

ロジスネクスト四国株式会社

単位:円

【株主資本】

【資本金】	前期末残高及び当期末残高	23,000,000
-------	--------------	------------

【資本剰余金】

資本準備金	前期末残高及び当期末残高	46,186,955
-------	--------------	------------

資本剰余金合計	前期末残高及び当期末残高	46,186,955
---------	--------------	------------

【利益剰余金】

(その他利益剰余金)

繰越利益剰余金	前期末残高	61,764,165
	当期変動額 当期純利益	95,666,084
	当期末残高	157,430,249

利益剰余金合計	前期末残高	61,764,165
	当期変動額	95,666,084
	当期末残高	157,430,249

株主資本合計	前期末残高	130,951,120
	当期変動額	95,666,084
	当期末残高	226,617,204

純資産合計	前期末残高	130,951,120
	当期変動額	95,666,084
	当期末残高	226,617,204

株主資本等変動計算書

自 平成 31年 4月 1日 至 令和 2年 3月 31日 単位 円

	株主資本						純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本 合計	
		資本準備金	資本剰余金 合計	その他利益剰余金	利益剰余金合計		
				繰越利益剰余金			
当期首残高	23,000,000	46,186,955	46,186,955	61,764,165	61,764,165	130,951,120	130,951,120
当期変動額	0	0	0	0	0	0	0
退職給付引当金取崩	0	0	0	0	0	0	0
当期純利益	0	0	0	95,666,084	95,666,084	95,666,084	95,666,084
当期変動額合計	0	0	0	95,666,084	95,666,084	95,666,084	95,666,084
当期末残高	23,000,000	46,186,955	46,186,955	157,430,249	157,430,249	226,617,204	226,617,204

個 別 注 記 表

自 2019 年 4 月 1 日 至 2020 年 3 月 31 日

ロジスネクスト四国株式会社

1. 重要な会計方針

(1)資産の評価基準及び評価方法

①棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品…個別法に基づく原価法

部品・原材料…最終仕入原価法に基づく原価法

(2)固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

建物…定額法（但し、平成 10 年 4 月 1 日以降に取得した建物は定額法）

建物附属設備…定額法

構築物…定額法

機械装置…定額法

車両（自動車）・長期レンタルを除く車両運搬具…定額法

長期レンタル車両・リース車両…定額法

工具器具備品…定額法

②無形固定資産…定額法

(3)引当金の計上基準

貸 倒 引当金…債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について法人税法の規定による貸倒実績率により計上するほか、個々の債権の回収可能性を勘案して計上しています。

賞 与 引当金…従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上しています。

退職給付引当金…従業員の退職給付に備えるため、当会計年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当会計年度末において発生していると見込まれる額を計上しています。数理計算上の差異については、10 年の定率法により、発生の翌会計年度から費用処理を行うこととしています。

(4)収益及び費用の計上基準

収益は検収基準により計上しています。

経費は発生主義により計上しています。

税金は発生主義により計上しています。（但し、固定資産税は現金主義）

(5)その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

①消費税の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

②リース取引の会計処理

所有権移転外リース取引のうちリース取引開始日が平成 20 年 4 月 1 日前に開始する事業年度に属するものについては、通常の賃貸借取引に準じた会計処理によっています。

転リース投資資産…94,576,632 円

転リース債務(流動)…33,145,362 円

転リース債務(固定)…61,405,440 円

(6)会計方針の変更

①退職給付制度に関する会計基準の変更

・従来、期末までに発生していると認められる退職給付債務計算は、期間中の定額にて比例増加させる期間定額基準であったが、年齢層に応じて各勤務期間に帰属させた給付に基き見積る給付算定式基準へ変更となった。

・債務の現在価値算出に当たっては、従来、期末国際・社債利回りを基に割引計算することが認められていたが、新基準では、勤務期間ごとの複数の割引率を加重平均した割引率を用いることとなった。(割引率：2.0%→1.4%)

2. 貸借対照表に関する注記

有形固定資産減価償却累計額…819,702,120 円

3. 株主資本等変動計算書に関する注記

当該事業年度の末日における発行済株式数…46,000 株

当該事業年度の末日における自己株式数…0 株

決 算 報 告 書

(第 52 期)

自 平成 31 年 4 月 1 日
至 令和 2 年 3 月 31 日

ロジスネクスト九州 株式会社

福岡市博多区金の隈1丁目38番24号

貸 借 対 照 表

令和 2 年 3 月 31 日現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
【流 動 資 産】	【 2,462,298,913】	【流 動 負 債】	【 3,310,809,713】
現 金 及 び 預 金	9,222,280	支 払 手 形	248,033,343
受 取 手 形	99,185,949	買 掛 金	2,431,094,860
売 掛 金	1,439,208,954	短 期 借 入 金	18,000,000
商 品	473,691,527	一年内返済長期借入金	110,400,000
仕 掛 品	6,209,048	未 払 金	45,273,560
原材料及び貯蔵品	224,783	未 払 法 人 税 等	46,295,500
前 払 費 用	9,172,549	未 払 費 用	49,874,834
未 収 入 金	113,923,065	前 受 金	177,165,236
預 け 金	281,375,629	預 り 金	5,853,592
リ ー ス 投 資 資 産	31,982,764	賞 与 引 当 金	127,874,400
繰 延 リ ー ス 利 益	△1,835,106	役 員 賞 与 引 当 金	4,060,000
そ の 他 流 動 資 産	273,964	未 払 消 費 税	46,167,700
貸 倒 引 当 金	△336,493	リ ー ス 債 務	716,688
【固 定 資 産】	【 1,780,841,373】	【固 定 負 債】	【 476,721,149】
(有 形 固 定 資 産)	(1,684,248,778)	長 期 借 入 金	310,800,000
建 物 及 び 付 属 設 備	120,244,757	繰 延 税 金 負 債	2,841,802
構 築 物	15,269,852	退 職 給 与 引 当 金	148,103,874
機 械 装 置	15,382,140	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	1,333,200
車 輛 運 搬 具	900,932,166	リ ー ス 債 務	2,508,408
工 具 器 具 備 品	3,807,772	資 産 除 去 債 務	11,133,865
リ ー ス 資 産	2,820,300		
土 地	625,791,791	負 債 の 部 合 計	3,787,530,862
(無 形 固 定 資 産)	(4,602,501)	純 資 産 の 部	
電 話 加 入 権	4,592,218	【株 主 資 本】	【 455,609,424】
その他の無形固定資産	10,283	(資 本 金)	(36,000,000)
(投資その他の資産)	(91,990,094)	資 本 金	36,000,000
投 資 有 価 証 券	51,541,316	(資 本 剰 余 金)	(75,361,334)
関 係 会 社 株 式	540,000	資 本 準 備 金	75,361,334
敷 金 及 び 保 証 金	39,850,318	(利 益 剰 余 金)	(344,248,090)
更 正 債 権 等	722,602	評 価 差 額 金	5,450,587
長 期 前 払 費 用	58,460	繰 越 利 益 剰 余 金	338,797,503
貸 倒 引 当 金	△722,602		
		純 資 産 の 部 合 計	455,609,424
資 産 の 部 合 計	4,243,140,286	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	4,243,140,286

自 平成 31 年 4 月 1 日
至 令和 2 年 3 月 31 日

損 益 計 算 書

科 目	金 額	円
【純 売 上 高】		
商 品 売 上 高	4,277,597,329	
販売手数料収入他	749,320,057	
リ ー ス 売 上	594,000	
レ ン タ ル 売 上	376,073,312	
F リ ー ス 売 上 高	9,602,305	
繰延リース利益繰入	428,870	
売 上 割 戻	△1,097,187	
整 備 売 上 高	1,676,007,308	
部 品 売 上 高	1,658,993,836	
整備手数料収入他	76,872,608	
外 注 売 上 高	201,469,726	9,025,862,164
【売 上 原 価】		
商 品 仕 入 高	5,098,427,065	
リ ー ス 売 上 原 価	545,300	
レンタル売上原価	433,358,559	
F リ ー ス 売 上 原 価	10,790,000	
当期製品製造原価	2,608,360,219	
合 計	(8,151,481,143)	8,151,481,143
売 上 総 利 益		(874,381,021)
【販売費及び一般管理費】		665,854,510
営 業 利 益		(208,526,511)
【営 業 外 収 益】		
受取利息及び配当金	2,108,327	
雑 収 入	14,034,080	16,142,407
【営 業 外 費 用】		
支 払 利 息	3,139,704	
雑 損 失	2,129,879	5,269,583
経 常 利 益		(219,399,335)
【特 別 利 益】		
その他の特別利益	2,740,599	2,740,599
【特 別 損 失】		
固定資産除却損	439,993	439,993
税引前当期純利益		(221,699,941)
法 人 税 等		77,037,805
当 期 純 利 益		(144,662,136)

株主資本等変動計算書

自 平成 31 年 4 月 1 日 至 令和 2 年 3 月 31 日 単位 円

	株主資本							純資産の部
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			株主資本	
		資本準備金	資本剰余金	その他利益剰余金		利益剰余金		
				評価差額金	繰越利益剰余金			
当期首残高	36,000,000	75,361,334	75,361,334	10,152,687	194,135,367	204,288,054	315,649,388	315,649,388
当期変動額								
当期純損益金					144,662,136	144,662,136	144,662,136	144,662,136
有価証券の評価益				△4,702,100		△4,702,100	△4,702,100	△4,702,100
当期変動額合計				△4,702,100	144,662,136	139,960,036	139,960,036	139,960,036
当期末残高	36,000,000	75,361,334	75,361,334	5,450,587	338,797,503	344,248,090	455,609,424	455,609,424

個 別 注 記 表

自 平成 31 年 4 月 1 日
至 令和 2 年 3 月 31 日

- I. この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しています。
- II. 重要な会計方針に係る事項に関する注記
1. 資産の評価基準及び評価方法
 - ① 有価証券の評価基準及び評価方法
 - ア 時価のあるもの
期末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法によって処理し、売却原価は移動平均法により算定しています。）
 - イ 時価のないもの
移動平均法による原価法
 - ② 棚卸資産の評価基準及び評価方法
総平均法による最終仕入原価法
 2. 固定資産の減価償却の方法
 - 有形固定資産 法人税法の規定による定額法、ただし、平成10年3月31日以前取得の建物、建物付属設備、機械及び装置は定率法
 - 無形固定資産 法人税法の規定による定額法
 3. 引当金の計上基準
 - 貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について法人税法の規定による実績率により計上するほか、個々の債権の回収可能性を勘案して計上しています。
 - 賞与引当金 従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上しています。
 - 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、退職金規程に基づく期末要支給額により計上しています。
 4. 収益及び費用の計上基準
 5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項
 - ① リース取引の処理方法
リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。
 - ② 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

上記の通りご報告申し上げます。

令和 2 年 6 月 30 日

ロジスネクスト九州 株式会社

代 表 取 締 役 松 下 広 司

ロジスネクストユニキャリア株式会社

第 90 期事業報告

(2019 年 4 月 1 日から 2020 年 3 月 31 日まで)

1. 現況に関する事項

(1) 当期の経営成績概要（省略）

（２） 次年度の経営課題と展望

今後の見通しについて、2020年2月頃から流行しました新型コロナウイルスによる影響の終息が見通せない状況において、当社としましては、お客様と社員の健康と安全を最優先に、政府方針に基づく感染拡大防止の対策を図りつつも、物流の一翼を担う企業として、生活物資が流通しないとといった社会的混乱を招かぬよう、社会的責任を果たしていきたいと考えております。

また、2020年10月には会社分割及び合併により新しい国内販売会社9社に再編する事が親会社で決定しております。

当社は三菱ロジスネクストグループの一員として、これからもお客様のご期待を上回る商品・サービス・ソリューションを今まで以上にきめ細かなご提供ができるよう努めてまいります。

（省略）

2. 会社の株式に関する事項

2020年3月31日現在における当社株式数、株主数は次のとおりです。

(1) 発行可能株式総数

3億2640万株

(2) 発行済株式の総数

37万7500株

(3) 株主数

1名 三菱ロジスネクスト株式会社（出資比率 100%）

3. 会社役員に関する事項

2020年3月31日現在における当社の取締役及び監査役に関する事項は次のとおりです。

地位	氏名	担当及び他の法人の代表状況等
代表取締役	山口 陽一	執行役員 社長
取締役	久田 拓	執行役員 関西支社長
取締役	渡邊 博一	三菱ロジスネクスト株式会社 常務執行役員 国内営業本部長
監査役	市原 信二	三菱ロジスネクスト株式会社 上席執行役員 管理本部長
監査役	馬場 浩司	三菱ロジスネクスト株式会社 常勤監査役

監査役 小西 憲雄は、2019年6月30日付で退任しました。

4. 会計監査人に関する事項

当社の会計監査人の名称： 有限責任監査法人 トーマツ

報酬額： 22百万円

5. 内部統制システムに関する体制

当社は、当社の取締役の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制その他当社の業務の適正を確保するために必要な体制（内部統制システム）を次のとおり整備します。（会社法第 362 条第 4 項第 6 号、会社法施行規則第 100 条第 1 項及び第 3 項に規定する体制）

1. 取締役の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制その他当社の業務の適正を確保するために必要なものとして法務省令で定める体制の整備（会社法第 362 条第 4 項第 6 号及び会社法施行規則第 100 条第 1 項に規定する体制）

（1）取締役及び使用人の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制（会社法 362 条第 4 項第 6 号、会社法施行規則第 100 条第 1 項第 4 号）

- ① 取締役は、「三菱ロジスネクストグループ倫理綱領」及びその下位規範となるマニュアルを策定し、率先垂範するとともに、これらを周知徹底することで、企業倫理の確立並びに法令及び定款等の遵守を図る。
- ② 取締役は、重大な法令違反その他法令及び定款等の違反に関する重要な事実を発見した場合には、直ちに監査役に報告し、遅滞なく取締役会に報告する。
- ③ 必要に応じて、各種委員会（コンプライアンス委員会等）を設置する。各委員会は、部門横断的に問題を検討し処理を行う。
- ④ 三菱ロジスネクストグループの内部者通報制度（ヘルプライン）の基で、法令及び定款等に違反するおそれのある行為について三菱ロジスネクスト株式会社と連携して早期発見及び是正に努める。
- ⑤ 三菱ロジスネクストグループ倫理綱領を策定し、反社会的勢力との一切の関係を遮断する。

（2）取締役の職務の執行に係る情報の保存及び管理に関する体制（会社法施行規則第 100 条第 1 項第 1 号）

- ① 取締役の職務の執行に係る情報は、「稟議書作成規程」、「文書取扱規程」、「情報管理規程」等に則り文書化し、関連資料と合わせて保管する。
- ② 取締役及び監査役は、いつでも、上記文書を閲覧することができる。

（3）損失の危険の管理に関する規程その他の体制（会社法施行規則第 100 条第 1 項第 2 号）

- ① 当社は、業務取扱規則等において、担当事業に係るコンプライアンス、情報セキュリティ、環境及び災害等に係るリスクの監視、把握及び報告のために必要な事項を定め、リスクの管理に努める。
- ② 取締役は、重大なリスクを発見した場合には、直ちに監査役に報告し、遅滞なく取締役会に報告する。
- ③ 取締役は、新たに生じたリスクへの対応が必要な場合は、速やかに対応責任者（当

社取締役)を定めるとともに、必要に応じて各種委員会を設置し、リスクに対する対応方針及び具体的な対応策を策定する。

- ④ リスクが現実化し、重大な損害の発生が予測される場合には、対応責任者は直ちに監査役に報告し、遅滞なく取締役会に報告する。

(4) 取締役の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制(会社法施行規則第100条第1項第3号)

- ① 当社取締役会は、「取締役会規程」及び「取締役会事務局規程」に基づき、原則として3か月に1回以上開催されるほか、必要に応じて、会社法第370条及び当社定款の規定に基づき、書面による決議を行うことで、効率的な運営を図る。

(5) 当該株式会社及びその親会社から成る企業集団における業務の適正を確保するための体制(会社法施行規則第100条第1項第5号)

- ① 当社は、親会社である三菱ロジスネクスト株式会社のグループ会社管理規則に則り、企業運営に関する事項について親会社へ報告し、業務の適正を確保している。

2. 監査役の職務の執行のために必要なものとして法務省令で定める事項(会社法施行規則第100条第3項)

(1) 監査役の職務を補助すべき使用人に関する事項(会社法施行規則第100条第3項第1号及び第2号)

- ① 当社の各部門は、監査役の要請に応じて、監査役の職務に協力する。

(2) 取締役及び使用人が監査役に報告をするための体制その他の監査役への報告に関する体制(会社法施行規則第100条第3項第3号)

- ① 当社の取締役及び使用人は、監査役の要請に応じて、事業及び内部統制に関する事項の報告を行う。

(3) その他監査役の監査が実効的に行われることを確保するための体制(会社法施行規則第100条第3項第4号)

- ① 監査役は、その判断により、取締役会その他重要な会議に出席することができる。
- ② 監査役は、当社の決裁書類その他事業及び内部統制に関する書面を閲覧することができる。

以上

貸借対照表

(2020年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流 動 資 産	20,336,096,456	流 動 負 債	22,966,863,914
現 金 及 び 預 金	418,149,251	支 払 手 形	636,191,325
受 取 手 形	607,856,002	電 子 記 録 債 務	994,880,946
電 子 記 録 債 権	284,375,633	買 掛 金	16,755,450,036
売 掛 金	10,909,953,167	リ ー ス 債 務	33,422,080
リ ー ス 投 資 資 産	1,792,356,654	未 払 金	941,389,271
商 期 貸 付 品	2,364,735,180	未 払 費 用	369,997,742
短 期 貸 付 金	3,405,962,188	未 払 法 人 税 等	803,405,900
未 収 入 金	499,463,834	前 受 金	169,542,920
そ の 他	69,244,547	賞 与 引 当 金	1,246,421,000
貸 倒 引 当 金	△ 16,000,000	受 注 損 失 引 当 金	930,953,747
		そ の 他	85,208,947
固 定 資 産	17,624,922,901	固 定 負 債	3,602,191,371
有 形 固 定 資 産	14,985,898,613	リ ー ス 債 務	852,486,548
建 物	1,690,440,885	退 職 給 付 引 当 金	2,445,481,428
構 築 物	298,083,451	資 産 除 去 債 務	274,878,061
機 械 及 び 装 置	308,493,493	そ の 他	29,345,334
土 地	7,315,588,830		
リ ー ス 資 産	703,120,649		
賃 貸 資 産	4,617,696,542		
そ の 他	52,474,763		
無 形 固 定 資 産	73,363,571	負 債 合 計	26,569,055,285
投 資 そ の 他 の 資 産	2,565,660,717	(純資産の部)	
投 資 有 価 証 券	345,656,965	株 主 資 本	11,343,889,401
長 期 貸 付 金	76,599,013	資 本 金	90,000,000
繰 延 税 金 資 産	1,835,923,110	利 益 剰 余 金	11,253,889,401
そ の 他	343,254,888	利 益 準 備 金	728,960,000
貸 倒 引 当 金	△ 35,773,259	繰 越 利 益 剰 余 金	10,524,929,401
		評価・換算差額等	48,074,671
		その他有価証券評価差額金	48,074,671
		純 資 産 合 計	11,391,964,072
資 産 合 計	37,961,019,357	負 債 ・ 純 資 産 合 計	37,961,019,357

損益計算書

(自2019年4月1日 至2020年3月31日)

(単位：円)

科 目	金 額	
売 上 高		65,954,577,606
売 上 原 価		58,349,768,104
売 上 総 利 益		7,604,809,502
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		5,766,191,071
営 業 利 益		1,838,618,431
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	5,644,298	
受 取 配 当 金	9,969,095	
賃 貸 料 収 入	55,125,181	
そ の 他	55,369,065	126,107,639
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	51,687,690	
手 形 売 却 損	3,366,649	
そ の 他	17,462,447	72,516,786
経 常 利 益		1,892,209,284
特 別 利 益		
固 定 資 産 売 却 益	15,762,738	
収 用 補 償 金	48,269,580	
敷 金 清 算 益	10,600,000	74,632,318
特 別 損 失		
固 定 資 産 除 売 却 損	47,906,947	47,906,947
税 引 前 当 期 純 利 益		1,918,934,655
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	946,979,400	
法 人 税 等 調 整 額	△279,103,908	667,875,492
当 期 純 利 益		1,251,059,163

株主資本等変動計算書
(自2019年4月1日 至2020年3月31日)

(単位: 円)

	株 主 資 本 等							
	資本金	資 本 剰 余 金			資 利 益 剰 余 金			株主資本 合計
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計	
当期首残高	90,000,000	-	-	-	728,960,000	9,273,870,238	10,002,830,238	10,092,830,238
事業年度中の変動額								
当期純利益				-		1,251,059,163	1,251,059,163	1,251,059,163
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)				-			-	-
事業年度中の変動額合計	-	-	-	-	-	1,251,059,163	1,251,059,163	1,251,059,163
当期末残高	90,000,000	-	-	-	728,960,000	10,524,929,401	11,253,889,401	11,343,889,401

	評 価 ・ 換 算 差 額 等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	124,030,210	124,030,210	10,216,860,448
事業年度中の変動額			
当期純利益		-	1,251,059,163
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)	△ 75,955,539	△ 75,955,539	△ 75,955,539
事業年度中の変動額合計	△ 75,955,539	△ 75,955,539	1,175,103,624
当期末残高	48,074,671	48,074,671	11,391,964,072

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

市場価格のあるもの 期末日の市場価格等による時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）

市場価格のないもの 移動平均法による原価法

② たな卸資産の評価基準及び評価方法

商品

車両

個別法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定）

部品

総平均法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定）

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

建物 2～50 年

構築物 2～40 年

機械及び装置 2～15 年

賃貸資産 2～6 年

② リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

(3) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

売上債権、貸付金等の債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

② 賞与引当金

従業員に対して支給する賞与に充てるため、翌事業年度に支給される賞与見込額のうち、当事業年度の負担となる額を計上しております。

③ 受注損失引当金

受注案件に係る将来の損失に備えるため、当事業年度末において将来の損失が見込まれ、かつ、当該損失額を合理的に見積可能なものについて、損失見積額を計上しております。

④ 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。

なお、退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。

過去勤務費用は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（10 年）にわたり均等償却しております。

数理計算上の差異は、各期の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（10 年）にわたり、それぞれ発生翌期から均等償却しております。

(4) 収益及び費用の計上基準

ファイナンス・リース取引に係る収益の計上基準

リース取引開始日に売上高と売上原価を計上する方法によっております。

(5) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。

2. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額

15,171 百万円

(2) 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

短期金銭債権

4,629 百万円

短期金銭債務

13,628 百万円

3. 損益計算書に関する注記

関係会社との取引高

営業取引による取引高

売上高

340 百万円

仕入高

34,917 百万円

販売費及び一般管理費

△74 百万円

営業取引以外の取引による取引高

2 百万円

4. 株主資本等変動計算書に関する注記

発行済株式の総数に関する事項

	当事業年度期首 株式数（千株）	当事業年度増加 株式数（千株）	当事業年度減少 株式数（千株）	当事業年度末 株式数（千株）
発行済株式				
普通株式	377	-	-	377
合計	377	-	-	377

5. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産	
賞与引当金	500 百万円
未払費用	90
たな卸資産評価損	90
受注損失引当金	322
未払事業税	68
退職給付引当金	845
減損損失	993
資産除去債務	95
減価償却超過額	58
その他	56
繰延税金資産小計	3,122
評価性引当額	△1,182
繰延税金資産合計	1,939
繰延税金負債	
資産除去債務に対応する除去費用	49
その他有価証券評価差額金	25
その他	28
繰延税金負債合計	103
繰延税金資産の純額	1,835

6. 金融商品に関する注記

(1) 金融商品の状況に関する事項

当社は、資金運用については短期的な預金等に限定し、グループ会社からの借入により資金を調達しております。

受取手形、電子記録債権及び売掛金並びにリース投資資産に係る顧客の信用リスクは、与信管理規程に沿って、リスク低減を図っております。また、投資有価証券は主として株式であり、上場株式については四半期ごとに時価の把握を行っております。

支払手形、電子記録債務及び買掛金は、そのほとんどが1年以内の支払期日であります。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

2020年3月31日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表に含まれておりません。

(単位：百万円)

	貸借対照表計上額(※1)	時価(※1)	差額
① 受取手形	607		
貸倒引当金	△0		
差引	607	607	-
② 電子記録債権	284		
貸倒引当金	△0		
差引	284	284	-
③ 売掛金	10,909		
貸倒引当金	△8		
差引	10,901	10,901	-
④ 短期貸付金	3,405		
貸倒引当金	△2		
差引	3,403	3,403	-
⑤ リース投資資産	1,792		
貸倒引当金	△1		
差引	1,790	1,854	61
⑥ 投資有価証券	341	341	-
⑦ 支払手形	(636)	(636)	-
⑧ 電子記録債務	(994)	(994)	-
⑨ 買掛金	(16,755)	(16,755)	-

(※1) 負債に計上されているものについては、()で表示しております。

(注1) 金融商品の時価の算定方法並びに有価証券に関する事項

① 受取手形、② 電子記録債権、③ 売掛金、④ 短期貸付金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

⑤ リース投資資産

リース投資資産の時価については、リース受取料の合計額を、新規に同様のリース取引を行った場合に想定される利率で割り引いた現在価値により算定しております。

⑥ 投資有価証券

投資有価証券の時価については、株式の取引所の価格によっております。

⑦ 支払手形、⑧ 電子記録債務、⑨ 買掛金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(注2) 非上場株式(貸借対照表計上額3百万円)は、市場価格がなく、将来キャッシュ・フローを見積もること等ができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、「⑥ 投資有価証券」には、含めておりません。

7. 関連当事者との取引に関する注記

親会社及び法人主要株主等

(単位:百万円)

種類	会社等の 名称	議決権 等の所有(被 所有)割合	関連当事者 との関係	取引の 内容	取引金額 (注1)	科 目	期末残高
親会社	三菱ロジスネクスト㈱	被所有 直接 100.0%	経営指導 役員の受入 商品の仕入 商品の販売 資金の貸付	商品の仕入(注2)	34,917	買掛金	13,502
				報奨金の受取(注3)	1,229	未収入金	445
				商品の販売(注4)	38	売掛金	362
				資金の貸付(注5)	3,403	短期貸付金	3,403

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1)取引金額には消費税等を含めておりません。期末残高には消費税等を含めております。

(注2)価格その他の取引条件は、市場価格及び総原価を勘案して決定しております。

(注3)独立第三者の販売代理店と同様の取引条件によっております。

(注4)当社は、三菱ロジスネクスト㈱を代理人として販売取引を行っており、損益計算書においては、当該販売取引高と購買取引高を相殺表示しております。

なお、販売取引高は849百万円、購買取引高は810百万円であります。

(注5)資金の貸付はCMS(キャッシュ・マネジメント・システム)によるものであります。また、利率は市場金利を勘案して合理的に決定しております。

8. 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額	30,177円38銭
1株当たり当期純利益	3,314円06銭